

明石市立大蔵中学校だより「2020年11月12日(第84号)」

# 書あり 師あり 友ありて



## 「地域に学ぶトライやる・ウィーク」へのご理解・ご協力 本当にありがとうございました

学校長 平田 高之

本年度は新型コロナウイルス感染症のために、実施時期・期間・内容を大幅に変更・縮小した形での実施を余儀なくされました。しかし、そんな中でも、47名の事業所様のご理解・ご協力を得ることができ、11月9日から11日までの3日間の中で、2時間限定ではありましたが、トライやる体験をさせて頂きました。どの事業所様も、生徒からのインタビュー以外に、短い時間の中でもできるだけ多くの体験ができるようご準備をして頂き、生徒たちは多くのことを得ることができたと考えています。このような状況下でも受け入れて頂き、本当にありがとうございました。

「もっと子どもたちと一緒にいたかった。」「明日も行きたい。」等の声は生徒たちから聞かれましたが、生徒たちの充実した表情に、無理をお願いしても事業所に行かせて頂いて良かったと思えました。また、各事業所様を巡回する中で、指導ボランティアの方から、「とてもよく頑張ってくれています。」「積極的に取り組んでくれています。」という大変嬉しい声も頂きました。大蔵中学校の良き伝統を、75回生は76回生に繋いでくれました。

事前の学習では、制服の着こなしや挨拶等のマナー講習、事後の学習では、手紙の書き方を学び、お礼のお手紙の作成や活動報告の新聞作成等に取り組む予定ですが、事業所様にご理解ご協力頂いて実現した新型コロナウイルス感染症の中での貴重な体験を、今後の中学校生活には是非活かしていくことが、お世話になった方々への最大のお礼だと考えています。

一部の事業所になりますが、活動の様子を紹介いたします。



## 神戸新聞に大きく取り上げて頂きました

毎年お世話になっている神戸新聞明石総局様にも、本年度は2名の生徒が体験をさせて頂きました。短い時間の中でも、取材と記事作成の経験をさせて頂き、その取組内容を明石版で大きく取り上げて頂きました。せっかくなので、その記事を紹介させて頂きます。なお、記事の転載につきましては許可を得ております。



## 今度は生徒会役員選挙です

すでに部活動では、74回生から引き継いだ75回生ですが、いよいよ生徒会執行部も引継ぎが近づいてきました！12月4日に行われる選挙に向けて、この週末には立候補者が決定します。2大行事や今回のトライやる・ウィーク等で培った力を、今度は全校生徒のために発揮してほしいと願っています。期待してるぞ75回生！